

令和 2 年国勢調査 人口等基本集計結果概要(枚方市)

枚方市総務部総務管理室

令和 2 年(2020 年)年 10 月 1 日現在で実施した令和 2 年国勢調査の人口等基本集計結果がこの度、総務省統計局から公表されましたので、枚方市分の概要をお知らせします。

1. 人口

枚方市の人口は 397,289 人
男性は 188,191 人、女性は 209,098 人
特別区及び市町村の人口で 48 番目、大阪府下 5 番目

本市の人口は 397,289 人で、前回の平成 27 年国勢調査に比べ 6,863 人減少しており、40 万人を下回りました。

人口増減率についても前回の調査より 1.7%減少と 2 回連続低下。

人口を男女別に見ると、男性は 188,191 人(47.4%)、女性は 209,098 人(52.6%)となっている。

また、特別区及び市町村別人口でみると、枚方市は 48 番目、大阪府下 5 番目となっている。

(図 1、表 1-1、1-2、1-3)

図 1 人口及び人口増減率の推移

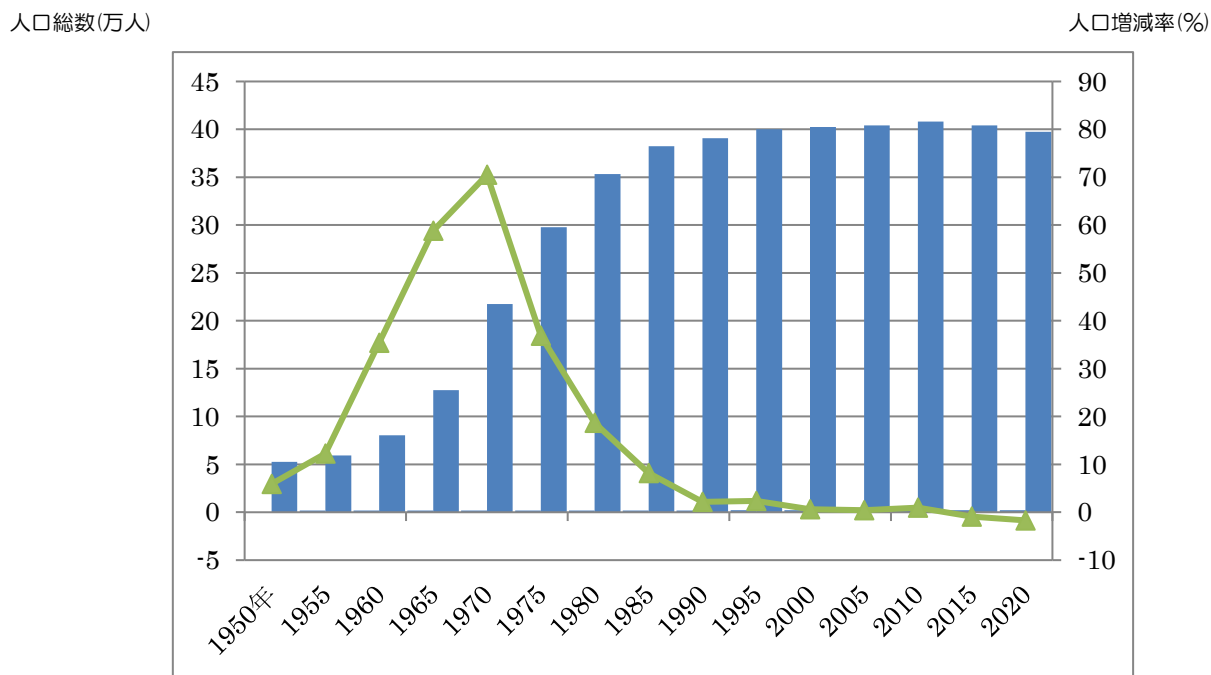


表 1-1 男女別人口の推移（1950年～2020年）

（単位：世帯・人・％）

（各年 10 月 1 日現在）

年次	世帯数	人 口			対前回との比較		割合		1世帯 当り 世帯人員
		総数	男	女	増減数	増減率	男	女	
1950	11,537	52,817	25,780	27,037	2,932	5.9	48.8	51.2	4.58
1955	12,679	59,327	29,282	30,045	6,510	12.3	49.4	50.6	4.68
1960	19,419	80,312	40,248	40,064	20,985	35.4	50.1	49.9	4.14
1965	31,844	127,520	65,412	62,108	47,208	58.8	51.3	48.7	4.00
1970	60,194	217,369	111,396	105,973	89,849	70.5	51.2	48.8	3.61
1975	85,601	297,618	150,182	147,436	80,249	36.9	50.5	49.5	3.48
1980	111,080	353,358	176,789	176,569	55,740	18.7	50.0	50.0	3.18
1985	120,849	382,257	190,075	192,182	28,899	8.2	49.7	50.3	3.16
1990	128,955	390,788	192,475	198,313	8,531	2.2	49.3	50.7	3.03
1995	139,866	400,144	195,609	204,535	9,356	2.4	48.9	51.1	2.86
2000	147,934	402,563	195,430	207,133	2,419	0.6	48.5	51.5	2.72
2005	155,551	404,044	195,236	208,808	1,481	0.4	48.3	51.7	2.60
2010	163,983	407,978	195,570	212,408	3,934	1.0	47.9	52.1	2.49
2015	167,418	404,152	192,816	211,336	△3,826	△0.9	47.7	52.3	2.41
2020	172,253	397,289	188,191	209,098	△6,863	△1.7	47.4	52.6	2.31

表 1-2 東京特別区及び 30 万人以上の市

（単位：人）

（2020 年 10 月 1 日現在）

市名	人口	市名	人口	市名	人口	市名	人口
1. 特別区部	9,733,276	19. 相模原市	725,493	37. 尼崎市	459,593	55. 豊橋市	371,920
2. 横浜市	3,777,491	20. 岡山市	724,691	38. 藤沢市	436,905	56. 和歌山市	356,729
3. 大阪市	2,752,412	21. 静岡市	693,389	39. 町田市	431,079	57. 奈良市	354,630
4. 名古屋市	2,332,176	22. 船橋市	642,907	40. 柏市	426,468	58. 川越市	354,571
5. 札幌市	1,973,395	23. 川口市	594,274	41. 豊田市	422,330	59. 高槻市	352,698
6. 福岡市	1,612,392	24. 鹿児島市	593,128	42. 高松市	417,496	60. 大津市	345,070
7. 川崎市	1,538,262	25. 八王子市	579,355	43. 富山市	413,938	61. 所沢市	342,464
8. 神戸市	1,525,152	26. 姫路市	530,495	44. 長崎市	409,118	62. 越谷市	341,621
9. 京都市	1,463,723	27. 宇都宮市	518,757	45. 岐阜市	402,557	63. いわき市	332,931
10. さいたま市	1,324,025	28. 松山市	511,192	46. 豊中市	401,558	64. 前橋市	332,149
11. 広島市	1,200,754	29. 松戸市	498,232	47. 宮崎市	401,339	65. 旭川市	329,306
12. 仙台市	1,096,704	30. 市川市	496,676	48. 枚方市	397,289	66. 郡山市	327,692
13. 千葉市	974,951	31. 東大阪市	493,940	49. 横須賀市	388,078	67. 高知市	326,545
14. 北九州市	939,029	32. 西宮市	485,587	50. 吹田市	385,567	68. 那覇市	317,625
15. 堺市	826,161	33. 大分市	475,614	51. 岡崎市	384,654	69. 春日井市	308,681
16. 浜松市	790,718	34. 倉敷市	474,592	52. 一宮市	380,073	70. 秋田市	307,672
17. 新潟市	789,275	35. 金沢市	463,254	53. 高崎市	372,973	71. 四日市市	305,424
18. 熊本市	738,865	36. 福山市	460,930	54. 長野市	372,760	72. 明石市	303,601
						73. 久留米市	303,316

表1-3 大阪府下各市人口・世帯数

(単位:世帯・人・%)

令和2年(2020年)10月1日現在

市町村名	世帯数	人 口			前回との比較		割合		1世帯 当り 世帯人員
		総数	男	女	人口 増減数	人口 増減率	男	女	
大阪府	4,135,879	8,837,685	4,235,956	4,601,729	△1,784	0.0	47.9	52.1	2.14
大阪市	1,469,718	2,752,412	1,326,875	1,425,537	61,227	2.3	48.2	51.8	1.87
堺市	366,079	826,161	393,961	432,200	△13,149	△ 1.6	47.7	52.3	2.26
東大阪市	232,303	493,940	240,288	253,652	△ 8,844	△ 1.8	48.6	51.4	2.13
豊中市	176,967	401,558	188,931	212,627	6,079	1.5	47.0	53.0	2.27
枚方市	172,253	397,289	188,191	209,098	△ 6,863	△ 1.7	47.4	52.6	2.31
吹田市	180,099	385,567	185,305	200,262	11,099	3.0	48.1	51.9	2.14
高槻市	152,869	352,698	168,081	184,617	869	0.2	47.7	52.3	2.31
茨木市	125,089	287,730	138,658	149,072	7,697	2.7	48.2	51.8	2.30
八尾市	114,265	264,642	125,858	138,784	△ 4,158	△ 1.5	47.6	52.4	2.32
寝屋川市	101,538	229,733	110,807	118,926	△ 7,785	△ 3.3	48.2	51.8	2.26
岸和田市	79,073	190,658	90,424	100,234	△ 4,253	△ 2.2	47.4	52.6	2.41
和泉市	73,701	184,495	88,751	95,744	△ 1,614	△ 0.9	48.1	51.9	2.50
守口市	67,860	143,096	69,204	73,892	54	0.0	48.4	51.6	2.11
箕面市	58,088	136,868	64,992	71,876	3,457	2.6	47.5	52.5	2.36
門真市	57,379	119,764	58,772	60,992	△ 3,812	△ 3.1	49.1	50.9	2.09
大東市	52,686	119,367	57,939	61,428	△ 3,850	△ 3.1	48.5	51.5	2.27
松原市	51,902	117,641	56,535	61,106	△ 3,109	△ 2.6	48.1	51.9	2.27
羽曳野市	45,008	108,736	51,034	57,702	△ 3,947	△ 3.5	46.9	53.1	2.42
富田林市	45,699	108,699	50,919	57,780	△ 5,285	△ 4.6	46.8	53.2	2.38
池田市	48,611	104,993	49,992	55,001	1,924	1.9	47.6	52.4	2.16
河内長野市	42,367	101,692	47,392	54,300	△ 5,295	△ 5.0	46.6	53.4	2.40
泉佐野市	43,864	100,131	47,828	52,303	△ 835	△ 0.8	47.8	52.2	2.28
摂津市	40,243	87,456	43,166	44,290	2,449	2.9	49.4	50.6	2.17
貝塚市	33,284	84,443	40,482	43,961	△ 4,251	△ 4.8	47.9	52.1	2.54
交野市	29,569	75,003	35,805	39,228	△ 1,402	△ 1.8	47.7	52.3	2.54
泉大津市	32,516	74,412	35,224	39,188	△ 1,485	△ 2.0	47.3	52.7	2.29
柏原市	30,009	68,755	32,955	35,820	△ 2,337	△ 3.3	47.9	52.1	2.29
藤井寺市	27,814	63,688	29,951	33,737	△ 1,750	△ 2.7	47.0	53.0	2.29
泉南市	23,123	60,102	28,718	31,384	△ 2,336	△ 3.7	47.8	52.2	2.60
大阪狭山市	24,216	58,435	27,409	31,026	643	1.1	46.9	53.1	2.41
高石市	23,130	55,635	26,856	29,299	△ 894	△ 1.6	47.3	52.7	2.41
四條畷市	22,415	55,177	26,744	28,433	△ 898	△ 1.6	48.5	51.5	2.46
阪南市	20,774	51,254	24,250	27,004	△ 3,022	△ 5.6	47.3	52.7	2.47
熊取町	17,256	43,763	21,679	22,453	△ 672	△ 1.5	48.7	51.3	2.54
島本町	12,747	30,927	14,604	16,323	944	3.1	47.2	52.8	2.43
豊能町	7,580	18,279	8,676	9,603	△ 1,655	△ 8.3	47.5	52.5	2.41
忠岡町	6,749	16,567	7,965	8,602	△ 731	△ 4.2	48.1	51.9	2.45
河南町	6,392	15,697	7,621	8,076	△ 429	△ 2.7	48.6	51.4	2.46
岬町	6,273	14,741	6,816	7,925	△ 1,197	△ 7.5	46.2	53.8	2.35
太子町	5,048	13,009	6,331	6,678	△ 739	△ 5.4	48.7	51.3	2.58
能勢町	3,645	9,079	4,361	4,718	△ 1,177	△11.5	48.0	52.0	2.49
田尻町	3,734	8,434	4,176	4,258	17	0.2	49.5	50.5	2.26
千早赤阪村	1,944	4,909	2,319	2,590	△ 469	△8.7	47.2	52.8	2.53

2. 年齢別人口

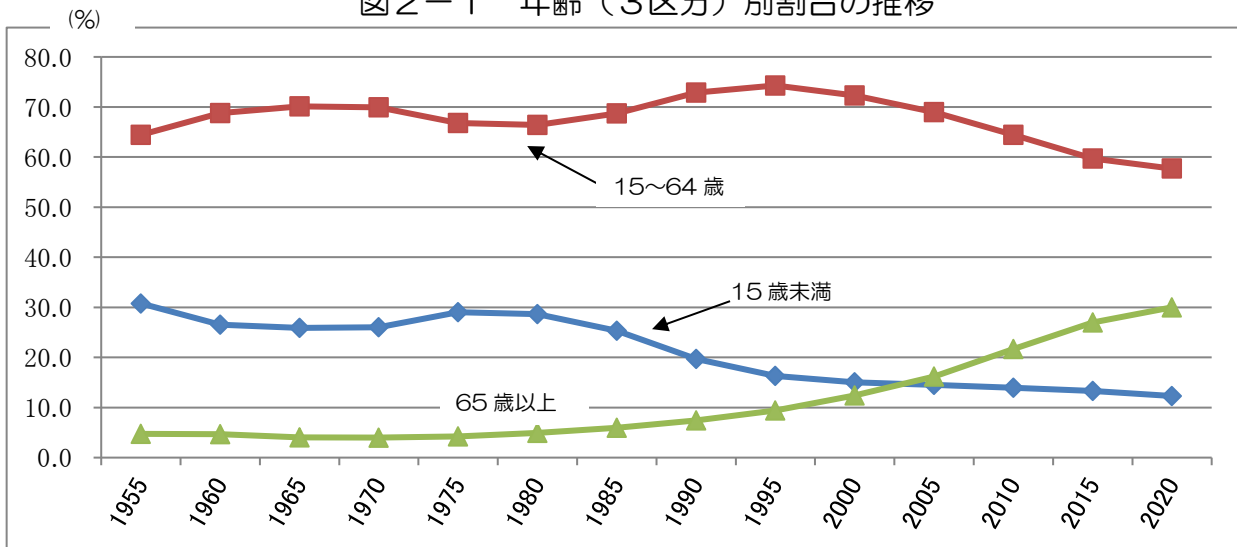
15歳未満人口は、1980年をピークに8回連続で低下
 15～64歳人口は、1995年をピークに5回連続で低下
 65歳以上人口は、11万人を越え過去最高

人口を年齢（3区分）別にみると、15歳未満人口は45,276人（構成比12.3%）、15～64歳人口は212,620人（構成比57.7%）、65歳以上人口は110,284人（構成比30.0%）となっており65歳以上の人口は調査開始以来過去最高となっている。

構成比を前回と比べると、15歳未満人口はほぼ同水準であったが、15～64歳人口が2.0ポイントの低下した一方、65歳以上人口が3.0ポイント上昇している。

本市は全国及び大阪府と比べ、15歳未満人口及び65歳以上人口の構成比は高く、15～64歳人口の構成比が低くなっている。（図2-1、表2-1）

図2-1 年齢（3区分）別割合の推移



人口ピラミッドの推移を見ると、1955年（65年前）は若年層の割合が高い「ピラミッド型」、1985年（35年前）は2度のベビーブームにより「ひょうたん型」、2020年は少子化が進み「つぼ型」となっている。（図2-2、表2-2）

図2-2 人口ピラミッドの推移

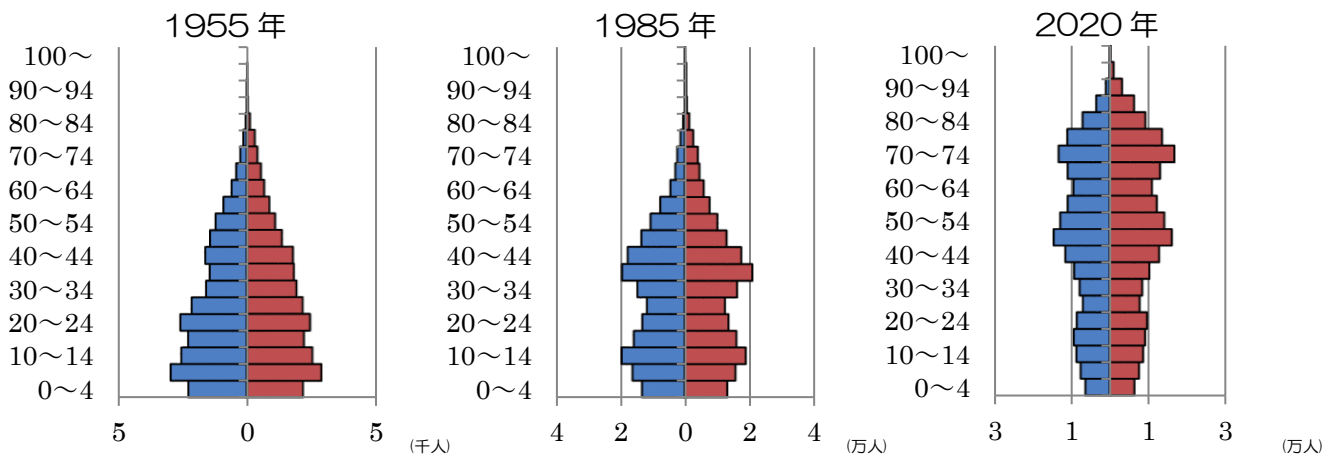


表2-1 年齢（3区分）別人口の推移（1955年～2020年）

(単位:人・%)

(各年10月1日現在)

年次	総数	15歳未満		15～64歳		65歳以上	
			構成比		構成比		構成比
1955	49,940	15,371	30.8	32,195	64.5	2,374	4.8
1960	80,312	21,308	26.5	55,239	68.8	3,765	4.7
1965	127,520	32,996	25.9	89,390	70.1	5,134	4.0
1970	217,369	56,629	26.1	152,040	69.9	8,700	4.0
1975	297,618	86,296	29.0	198,697	66.8	12,564	4.2
1980	353,358	101,077	28.6	234,538	66.4	17,507	5.0
1985	382,257	96,775	25.3	262,690	68.7	22,652	5.9
1990	390,788	76,618	19.7	282,938	72.9	28,817	7.4
1995	400,144	65,064	16.3	297,110	74.3	37,793	9.4
2000	402,563	60,478	15.0	290,977	72.3	49,727	12.4
2005	404,044	58,766	14.5	278,830	69.0	65,468	16.2
2010	407,978	55,763	13.9	258,162	64.4	86,742	21.6
2015	404,152	51,925	13.3	233,387	59.7	105,394	27.0
2020	397,289	45,276	12.3	212,620	57.7	110,284	30.0
参考)国	126,146,099	14,955,642	12.1	72,992,764	59.2	35,335,804	28.7
参考)大阪府	8,837,685	1,029,499	12.0	5,199,504	60.5	2,361,723	27.5

※総数には年齢不詳も含むが、構成比の算出については年齢不詳を除いて算出している。

表2-2 年齢（5歳階級）別男女人口の推移（1955年～2020年）

(単位:人)

(各年10月1日現在)

年齢	1955年			1985年			2020年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	49,940	24,611	25,329	382,257	190,075	192,182	397,289	188,191	209,098
0～4	4,449	2,281	2,168	26,523	13,531	12,992	12,749	6,430	6,299
5～9	5,838	2,964	2,874	31,941	16,429	15,512	15,223	7,710	7,513
10～14	5,084	2,551	2,533	38,311	19,679	18,632	17,324	8,766	8,558
15～19	4,486	2,283	2,203	31,730	15,976	15,754	18,556	9,450	9,106
20～24	5,027	2,584	2,443	26,867	13,450	13,417	18,286	8,726	9,560
25～29	4,314	2,157	2,157	24,279	12,034	12,245	14,778	7,113	7,665
30～34	3,501	1,585	1,916	30,821	14,848	15,973	16,311	7,963	8,348
35～39	3,264	1,449	1,815	40,223	19,558	20,665	19,522	9,405	10,117
40～44	3,412	1,632	1,780	35,120	17,883	17,237	24,278	11,646	12,632
45～49	2,792	1,439	1,353	26,452	13,716	12,736	30,483	14,613	15,870
50～54	2,321	1,230	1,091	20,963	10,933	10,030	26,977	12,987	13,990
55～59	1,798	919	879	15,595	7,955	7,640	23,063	11,021	12,042
60～64	1,280	607	673	10,640	4,858	5,782	20,366	9,549	10,817
65～69	980	435	545	7,902	3,337	4,565	23,987	11,059	12,928
70～74	689	272	417	6,740	2,762	3,978	29,919	13,376	16,543
75～79	473	155	318	4,429	1,768	2,661	24,462	11,094	13,368
80～84	180	56	124	2,371	911	1,460	16,323	7,169	9,154
85～89	44	10	34	942	296	646	9,874	3,682	6,192
90～94	7	1	6	229	71	158	4,322	1,162	3,160
95～99	1	1	0	36	3	33	1,216	214	1,002
100～	0	0	0	3	0	3	181	23	158

※総数には年齢不詳も含む。

3. 世帯 (1) 世帯数

枚方市の世帯数は172,253世帯
1世帯当たりの人員は、2.31人

本市の世帯（一般世帯及び施設等の世帯の総数）は、172,253世帯（前回より4,835世帯増加）、増減率も2.9%となっており、世帯数は市制以来過去最高となっている。

また、1世帯当たりの人員は2.31人（前回より0.10人減少）で、1955年以降連続で減少し、1世帯当たりの人員は市制以来過去最小となっている。（図3-1、表3-1）

図3-1 世帯及び1世帯当たりの人員の推移（1955年～2020年）

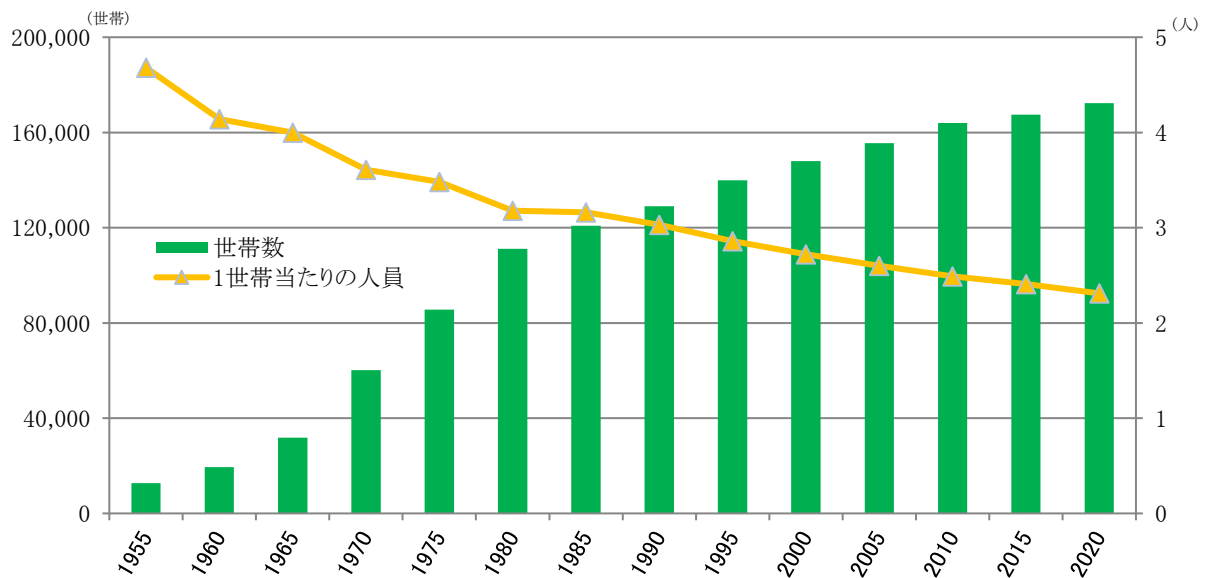


表3-1 世帯及び1世帯当たりの人員の推移（1955年～2020年）

(単位:世帯・人・%)

年次	世帯数	対前回との比較		1世帯 当り 世帯人員
		増減数	増減率	
1955	12,679	1,142	9.9	4.68
1960	19,419	6,740	53.2	4.14
1965	31,844	12,425	64.0	4.00
1970	60,194	28,350	89.0	3.61
1975	85,601	25,407	42.2	3.48
1980	111,080	25,479	29.8	3.18
1985	120,849	9,769	8.8	3.16
1990	128,955	8,106	6.7	3.03
1995	139,866	10,911	8.5	2.86
2000	147,934	8,068	5.8	2.72
2005	155,551	7,617	5.1	2.60
2010	163,983	8,432	5.4	2.49
2015	167,418	3,435	2.1	2.41
2020	172,253	4,835	2.9	2.31

(2) 一般世帯

枚方市の一般世帯は 172,035 世帯

単独世帯は 56,274 世帯で一般世帯の 3 割を占める

世帯の家族類型別にみると、一般世帯のうち親族世帯が 109,171 世帯(前回より 4,322 世帯減少)、単独世帯が 56,274 世帯(前回より 5,920 世帯増加)となっている。

家族類別世帯割合の推移を見ると、単独世帯が 33.8% (前回 30.5%) となり前回より 3.3 ポイント上昇し、前回と同様の 30% を超える水準となっている。

母子世帯は、1,760 世帯(前回より 661 世帯減少)、父子世帯は、197 世帯(前回より 50 世帯減少)となっている。(表 3-2、図 3-2)

表 3-2 家族類型別一般世帯の推移 (1995 年~2020 年)

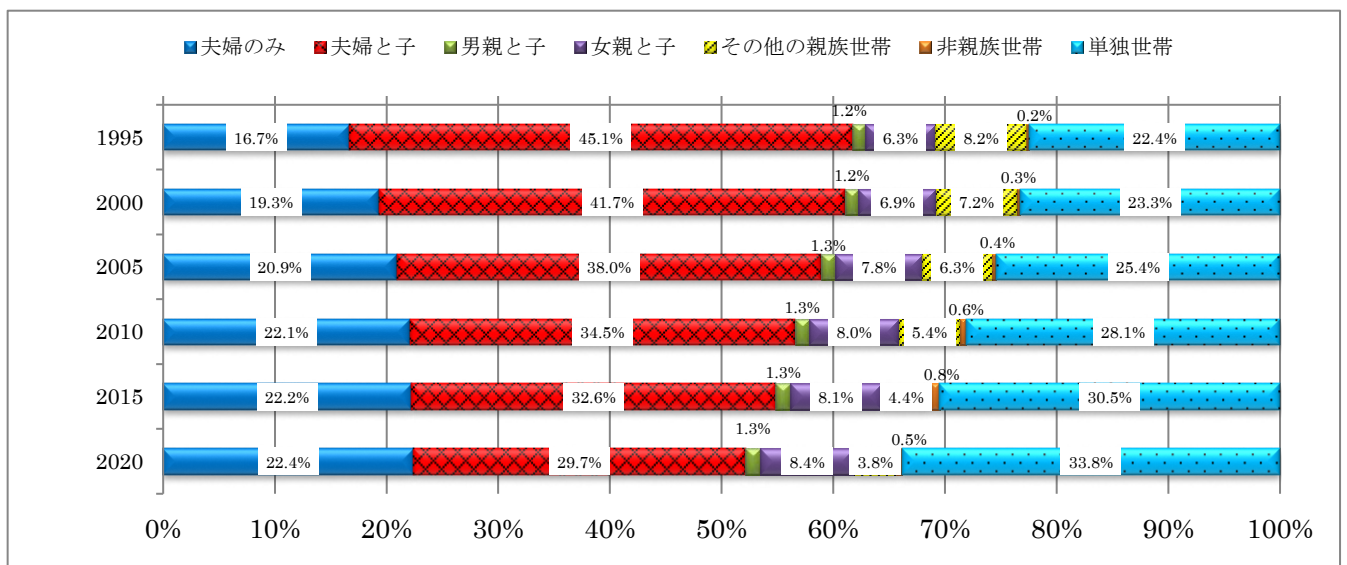
年次	(単位:世帯)										(各年 10 月 1 日現在)				
	一般世帯	親族世帯								非親族世帯	単独世帯	(再掲)			
		総数	核家族世帯				その他の親族世帯					母子世帯	母子世帯(注)	父子世帯	父子世帯(注)
		総数	夫婦のみ	夫婦と子	男親と子	女親と子									
1995	139,685	108,023	96,578	23,277	62,942	1,625	8,734	11,445	303	31,359	1,720			289	
2000	146,795	112,246	101,609	28,380	61,238	1,795	10,196	10,637	396	34,153	2,066			289	
2005	154,608	114,792	105,080	32,357	58,742	1,972	12,009	9,712	543	39,273	2,694			293	
2010	163,830	115,655	106,853	35,804	55,955	2,051	13,043	8,802	924	45,538	2,504	3,296	280	513	
2015	167,201	113,493	106,169	36,722	53,860	2,180	13,407	7,324	1,262	50,354	2,421	3,093	247	427	
2020	172,035	109,171	102,882	37,294	49,376	2,237	13,975	6,289	807	56,274	1,760	2,363	197	324	

※ 一般世帯は寮・寄宿舎、病院等の施設を除く世帯

※ 一般世帯に世帯の家族類型「不詳」を含む

※ 「母子世帯(注)」及び「父子世帯(注)」については、「母子世帯」及び「父子世帯」に未婚、死別又は離別の女(男)親と、その未婚の 20 歳未満の子ども及び他の世帯員(20 歳以上の子どもを除く)から成る一般世帯を含めた世帯。平成 22 年より集計

図 3-2 家族類型別一般世帯割合の推移



※ 家族類型世帯割合は、世帯の家族類型不詳を除いて算出している

(3) 施設等の世帯

施設等の世帯数は218世帯
 社会施設の入居世帯は181世帯で前回調査より47世帯増加

施設等の世帯（その他以外の世帯は主に建物の棟で1世帯）を種類別で見ると「寮・寄宿舎の学生・生徒」は5世帯（前回より7世帯減）、「病院・療養所の入院者」は20世帯（前回より7世帯減少）、「社会施設の入所者」は181世帯（前回より47世帯増加）となっている。

世帯人員をみると「社会施設の入所者」は6,881人（前回より1,937人増加）となり全体の82.7%を占めている。（表3-3、図3-3）

表3-3 施設等の種類別世帯数及び人員の推移（1995年～2020年）

（単位：世帯・人）

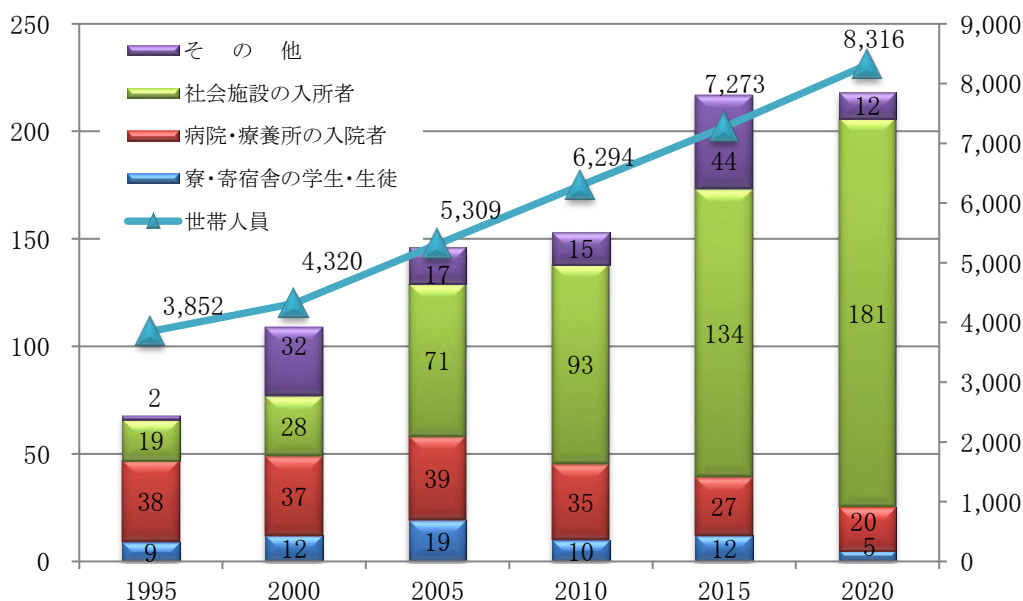
（各年10月1日現在）

年次	施設等の種類別世帯数及び人員の推移										
	総数		施設等の世帯								
	世帯数	世帯人員	寮・寄宿舎の学生・生徒		病院・療養所の入院者		社会施設の入所者		その他		
		世帯数	世帯人員	世帯数	世帯人員	世帯数	世帯人員	世帯数	世帯人員	世帯数	世帯人員
1995	68	3,852	9	412	38	2,086	19	1,351	2	3	
2000	109	4,320	12	452	37	2,072	28	1,764	32	32	
2005	146	5,309	19	579	39	1,741	71	2,969	17	20	
2010	153	6,294	10	515	35	1,605	93	4,154	15	20	
2015	217	7,273	12	525	27	1,760	134	4,944	44	44	
2020	218	8,316	5	65	20	1,358	181	6,881	12	12	

図3-3 施設等の種類別世帯数及び人員の推移

（世帯）

（人）



(4) 65歳以上の世帯員のいる一般世帯

65歳以上の世帯員がいる一般世帯は 69,357 世帯
 高齢夫婦及び高齢単身世帯の一般世帯の割合は 25.6%

65歳以上の世帯員がいる一般世帯数は 69,357 世帯（前回より 898 世帯の増加）となっており、全一般世帯の 40.3%を占めている。

65歳以上の世帯員がいる一般世帯の家族類別内訳をみると夫が 65歳以上で妻が 60歳以上で構成される高齢夫婦世帯数は 24,118 世帯（前回より 960 世帯増加）、65歳以上の 1人のみの高齢単身世帯数は 19,836 世帯（47 世帯増加）になっている。

高齢夫婦及び高齢単身世帯を併せた一般世帯の構成比をみると、25.6%（前回 25.7%）となり前回より 0.1ポイントの低下となっている。（表 3-4、3-4）

また、夫婦のみの世帯でみると、高齢夫婦世帯は全体の 64.7%を占める。

表 3-4 65歳以上の世帯員がいる一般世帯、高齢夫婦世帯、高齢単身世帯の推移（1995年～2020年）

（単位：世帯・%）

（各年 10月 1日現在）

年次	一般世帯	65歳以上の世帯員がいる世帯		再 掲			
		総数	対一般世帯 構成比	高齢夫婦 世帯	対一般世帯 構成比	高齢単身 世帯	対一般世帯 構成比
1995	139,685	26,979	19.3	7,035	5.0	4,996	3.6
2000	146,795	34,905	23.8	10,314	7.0	7,690	5.2
2005	154,608	44,650	28.9	14,579	9.4	10,757	7.0
2010	163,830	57,479	35.1	19,482	11.9	14,903	9.1
2015	167,201	68,459	40.9	23,158	13.9	19,789	11.8
2020	172,035	69,357	40.3	24,118	14.0	19,836	11.5

※高齢夫婦世帯は、夫が 65歳以上、妻 60歳以上の夫婦 1組のみの一般世帯（平成 2年の調査では夫又は妻のいずれかが 65歳以上の夫婦 1組のみの一般世帯と定義していたがここでは統一をしている）

※高齢単身世帯は、65歳以上の 1人のみの世帯

表 3-4 夫の年齢（7区分）、妻の年齢（7区分）別夫婦のみの世帯数

（単位：世帯）

（2020年 10月 1日現在）

	総数 (妻の年齢)	妻が 60歳未 満	妻が 60～64歳	妻が 65～69歳	妻が 70～74歳	妻が 75～79歳	妻が 80～84歳	妻が 85歳以 上
総数(夫の年齢)	37,294	10,936	4,266	5,818	7,481	5,268	2,582	943
夫が 60歳未満	9,175	8,869	239	46	15	4	2	—
夫が 60～64歳	3,427	1,493	1,658	224	45	5	1	1
夫が 65～69歳	5,082	421	1,799	2,363	421	66	12	—
夫が 70～74歳	7,108	118	507	2,731	3,390	323	28	11
夫が 75～79歳	6,302	29	50	418	3,185	2,366	229	25
夫が 80～84歳	3,951	6	11	29	397	2,185	1,210	113
夫が 85歳以上	2,249	—	2	7	28	319	1,100	793

4. 住宅

持ち家率は67.9%、一戸建世帯率は54.9%

住宅の所有関係別にみると、「持ち家」が115,555世帯（前回より3,296世帯増加）で最も多く、次いで「民間の借家」が37,079世帯（前回より1,997世帯増加）となっている。

住宅の建て方別では、「一戸建」が93,422世帯（前回より2,970世帯増加）で最も多く、次いで「共同住宅」が74,620世帯（前回より3,252世帯増加）となっている。

構成比でみると持ち家率は67.9%（前回68.1%）で前回より0.2ポイント低下、一戸建率は54.9%（前回54.8%）0.1ポイント上昇となっている。（表4-1、4-2）

表4-1 住宅の所有関係別一般世帯の推移（1995年～2020年）

年次	総数	持ち家	公営・都市再生 機構・公社 の借家		民営の 借家	給与住宅	間借り
1995	133,702	78,069	14,910		31,758	8,185	780
2000	142,465	89,954	13,335		31,464	6,425	1,287
世帯数 (世帯)	2005	151,845	99,785	13,972	31,804	4,840	1,444
	2010	161,399	108,181	13,930	33,759	4,234	1,295
	2015	164,935	112,259	13,167	35,082	3,310	1,117
	2020	170,294	115,555	12,536	37,079	3,585	1,539
構成比 (%)	1995	100	58.4	11.2	23.8	6.1	0.6
	2000	100	63.1	9.4	22.1	4.5	0.9
	2005	100	65.7	9.2	20.9	3.2	1.0
	2010	100	67.0	8.6	20.9	2.6	0.8
	2015	100	68.1	8.0	21.3	2.0	0.7
	2020	100	67.9	7.3	21.8	2.1	0.9

※ 住宅以外に住む一般世帯を除く

表4-2 住宅の建て方別一般世帯の推移（1995年～2020年）

（各年10月1日現在）

年次	総数	一戸建	長屋建	共同住宅				その他	
				総数	1・2階建	3～5階建	6階以上		
1995	133,702	68,493	8,915	56,083	12,491	34,918	8,674	211	
2000	142,465	76,806	6,698	58,582	10,475	34,550	13,557	379	
世帯数 (世帯)	2005	151,845	81,462	5,413	64,724	10,032	34,866	19,826	246
	2010	161,399	86,478	4,420	70,240	10,369	35,149	24,722	253
	2015	164,935	90,452	2,932	71,368	10,537	34,170	26,661	183
	2020	170,294	93,422	2,140	74,620	10,655	35,862	28,103	112
構成比 (%)	1995	100	51.2	6.7	41.9	9.3	26.1	6.5	0.2
	2000	100	53.9	4.7	41.1	7.4	24.3	9.5	0.3
	2005	100	53.6	3.6	42.6	6.6	23.0	13.1	0.2
	2010	100	53.6	2.7	43.5	6.4	21.8	15.3	0.2
	2015	100	54.8	1.8	43.3	6.4	20.7	16.2	0.1
	2020	100	54.9	1.3	43.8	6.3	21.1	16.5	0.1

※ 住宅以外に住む一般世帯を除く

5. 外国人

外国人人口は、3,090人、外国人人口の割合は0.78%

「中国」が外国人人口の31.7%を占め、「ベトナム」が急増。

外国人人口は3,090人(前回より37人増加)で総人口の外国人人口の割合は0.78%(前回0.76%)で前回より0.02ポイント増加している。(図5-1、表5-1)

図5-1 外国人人口及び割合の推移(1990年~2020年)

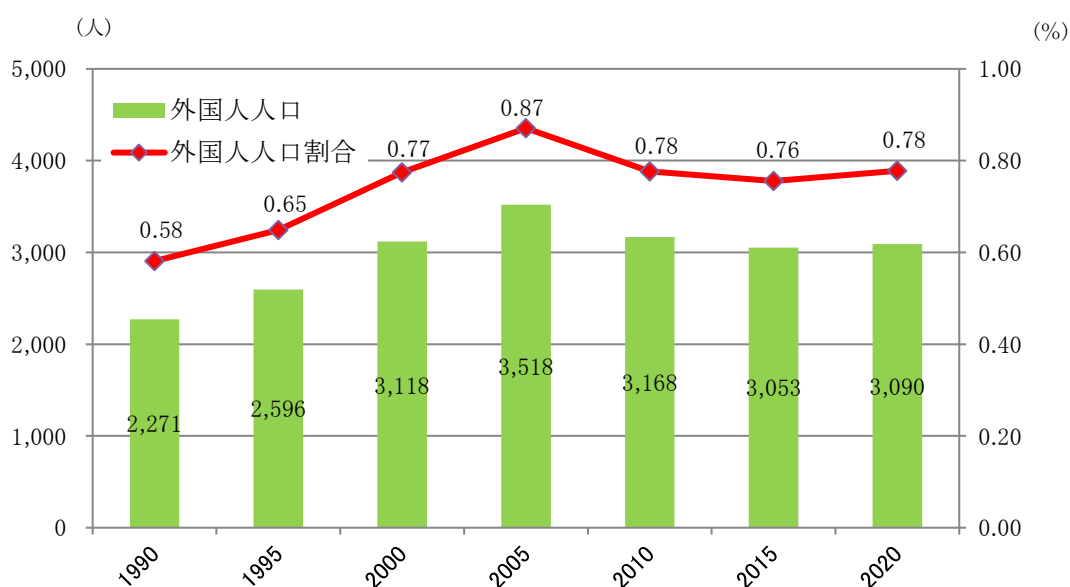


表5-1 男女別外国人人口及び割合の推移(1990年~2020年)

(単位:人・%) (各年10月1日現在)

年次	総人口	外国人人口			対総人口構成比
		総数	男	女	
1990	390,788	2,271	1,158	1,113	0.58
1995	400,144	2,596	1,293	1,303	0.65
2000	402,563	3,118	1,511	1,607	0.77
2005	404,044	3,518	1,732	1,786	0.87
2010	407,978	3,168	1,447	1,721	0.78
2015	404,152	3,053	1,402	1,651	0.76
2020	397,289	3,090	1,438	1,652	0.78

外国人人口の国籍別にみると、「中国」が980人(前回より154人減)と最も多く、次いで「韓国・朝鮮」が662人(前回より211人減少)となっている。

外国人人口の構成比でみると、「中国」が31.7%(前回37.1%)で5.4ポイント低下、「韓国・朝鮮」が21.4%(前回28.6%)で7.2ポイント低下となっている。

また、「ベトナム」が293人(前回より230人増)と急増している。

(図5-2、表5-2)

図5-2 国籍別外国人人口割合の推移（1990年～2020年）

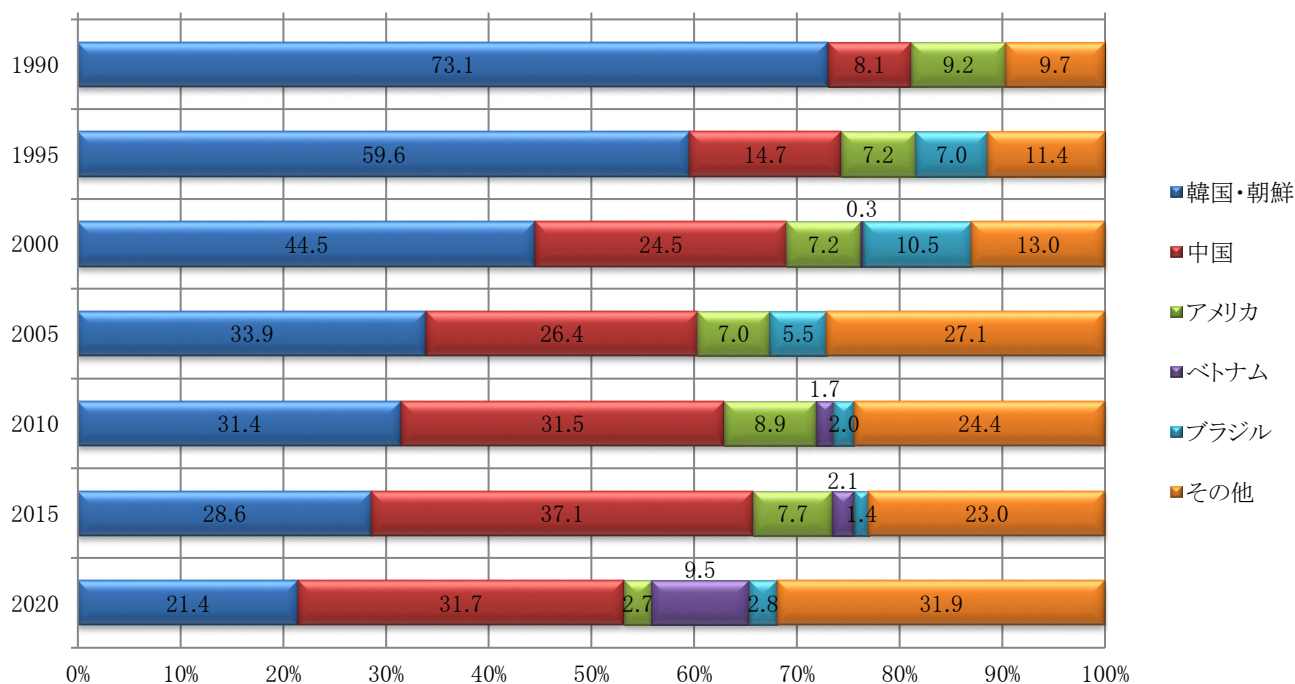


表5-2 国籍別外国人人口の割合の推移（1990年～2020年）

年次	総数	韓国・朝鮮	中国	アメリカ	ベトナム	ブラジル	その他
人口 (人)	1990	2,271	1,659	184	208	—	220
	1995	2,596	1,546	382	188	—	297
	2000	3,118	1,388	763	223	9	407
	2005	3,518	1,193	929	247	—	954
	2010	3,168	996	997	283	53	775
	2015	3,053	873	1,134	235	63	704
	2020	3,090	662	980	82	293	988
構成比 (%)	1990	100	73.1	8.1	9.2	—	9.7
	1995	100	59.6	14.7	7.2	—	11.4
	2000	100	44.5	24.5	7.2	0.3	13.0
	2005	100	33.9	26.4	7.0	—	27.1
	2010	100	31.4	31.5	8.9	1.7	24.4
	2015	100	28.6	37.1	7.7	2.1	23.0
	2020	100	21.4	31.7	2.7	9.5	31.9

※ 国籍不詳は「その他」に含む

※ 「—」の国についてはその他に含む

この報告書に関する用語及びデータについては、総務省統計局ホームページ「令和2年国勢調査 調査結果の利用案内」を参照してください。

URL <http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020/kekka.html>